

# 太陽光発電の設置費用 がまるわかり！

相場価格表と"お得に導入"するためのノウハウ集

ソーラーパートナーズ総研  
調査データ (2024-2025年)

電気代高騰時代に  
賢く太陽光発電を導入する



---

# 本資料のポイントと構成

太陽光発電の設置にかかる費用や相場価格、お得に導入するためのポイントを分かりやすく解説します。初めて検討される方でも安心して理解できる内容です。

ご家庭の電気代節約や環境対策として注目されている太陽光発電。でも「値段が高そう」「どこに頼めばいいの？」と悩まれている方も多いのではないのでしょうか。この資料では最新の相場情報と賢い導入方法をご紹介します。

✿ 監修：ソーラーパートナーズ総研

- 太陽光発電の仕組み・価格相場
  - 蓄電池セットの場合の費用
  - 営業会社と施工店の価格差
  - 補助金の活用方法
  - 失敗しない業者選び
  - お得な見積取得の方法
-

# 太陽光パネル設置の相場

## 129万円

太陽光パネル相場価格

(平均設置容量 5kW)

一般的な住宅屋根に載せられる容量の平均は5kWです。この価格には、パネル代・パワーコンディショナー代・架台代・工事代をすべて含んでいます。実際にはここから補助金適用で100万円以上安くなる場合もあります。

 見積総額（税込）の価格です

### 設置容量別の平均価格表

設置容量 (kW)	税込み価格
-----------	-------

3kW	109.4万円
-----	---------

4kW	118.9万円
-----	---------

5kW	<b>129.6万円</b>
-----	----------------

6kW	137.8万円
-----	---------

7kW	141.8万円
-----	---------

8kW	151.0万円
-----	---------

 設置容量が増えても価格上昇は緩やかです。必要な電力量に合わせて最適な容量を選びましょう。

# 蓄電池セットの費用と選び方

📍 近年、太陽光パネルとセットで蓄電池を導入する方が8割以上に達しています。

## 蓄電池のメリット

- 📷 日中の発電電力を蓄え、夜間に使用して電気代を節約
- ⚡ 停電時も貯めた電力で家電製品を使用できる

## 全負荷と特定負荷の違い

- **全負荷**：停電時も家中すべての回路に給電。価格は高め
- **特定負荷**：停電時は選んだ回路のみに給電。価格は安め

## 選び方のポイント

家全体をカバーしたい場合は「全負荷型」、必要最小限の電力確保でコストを抑えたい場合は「特定負荷型」がおすすめです。蓄電容量は家族構成や電力使用量に合わせて選びましょう。

## 平均的な価格相場

セット内容	価格
太陽光パネル 5kW + 特定負荷蓄電池 10kWh (パネル129万円+蓄電池150万円)	279万円
太陽光パネル 5kW + 全負荷蓄電池 10kWh (パネル129万円+蓄電池165万円)	294万円
太陽光パネル 5kW + 特定負荷蓄電池 13kWh (パネル129万円+蓄電池170万円)	299万円
太陽光パネル 5kW + 全負荷蓄電池 13kWh (パネル129万円+蓄電池185万円)	314万円
太陽光パネル 5kW + 特定負荷蓄電池 15kWh (パネル129万円+蓄電池210万円)	339万円
太陽光パネル 5kW + 全負荷蓄電池 15kWh (パネル129万円+蓄電池225万円)	354万円

📌 これらの費用は補助金適用前の金額です。実際には国や自治体の補助金で100万円以上安くなる場合があります。

# 営業会社と施工店の価格比較

## 営業会社の提案価格

# 381万円

(太陽光5kW+蓄電池セット)

容量 (kW)	金額 (万円)
4.0	352
5.0	381
6.0	380

営業会社は太陽光パネルの提案をしますが、実際の施工は下請けの地元施工店に依頼します。両社の利益が上乗せされるため、価格が高くなりがちです。

## 施工店の提案価格

# 284万円

(太陽光5kW+蓄電池セット)

✔ 平均で約100万円お得！

容量 (kW)	金額 (万円)
4.0	270
5.0	284
6.0	297

ソーラーパートナーズは自社施工限定の施工店ネットワークです。中間マージンがないため価格が安くなります。近年問題となっている高額な提案をする業者と比べると、300万円以上の差が出ることもあります。

# 補助金活用でさらにお得に

# 110万円

最大補助金額

(神奈川県モデルケース)

地方自治体によっては太陽光パネル・蓄電池に補助金が出ています。また、国の蓄電池補助金で最大60万円の支給もあります。補助金を併用することで、初期費用を大幅に抑えることができます。

 補助金は自治体により金額や条件が異なります

## 神奈川県モデルケース（太陽光5kW+蓄電池10kWh）

項目	金額（万円）
導入費用（相場）	300
神奈川県補助：太陽光	-35
神奈川県補助：蓄電池	-15
国補助：蓄電池	-60
<b>補助金合計</b>	<b>-110</b>
<b>最終自己負担額</b>	<b>190</b>

 補助金は併用できるものとできないものがあります。特に財源が同じ国の制度同士の場合は重複申請が認められないケースがあるのでご注意ください。

# 失敗しない！ 業者選びと 賢く進めるコツ



## 🏢 自社施工の会社を選ぶ

中間マージンがなくなり、約100万円もお得になることがあります。

## 🌐 海外メーカーを選ぶ

世界規模の量産体制により、国内メーカーより大幅に費用を抑えられます。

## 🔍 複数の見積りを比較する

訪問販売は相場より100万円以上高いことも。3社以上の見積もりを比較しましょう。

## ソーラーパートナーズなら安心&お得！

最大3社の優良施工店から無料で見積り比較ができます。厳選された自社施工の会社のみなので、中間マージンがなく最大100万円お得に導入できます。

👉 見積り比較を無料で依頼する